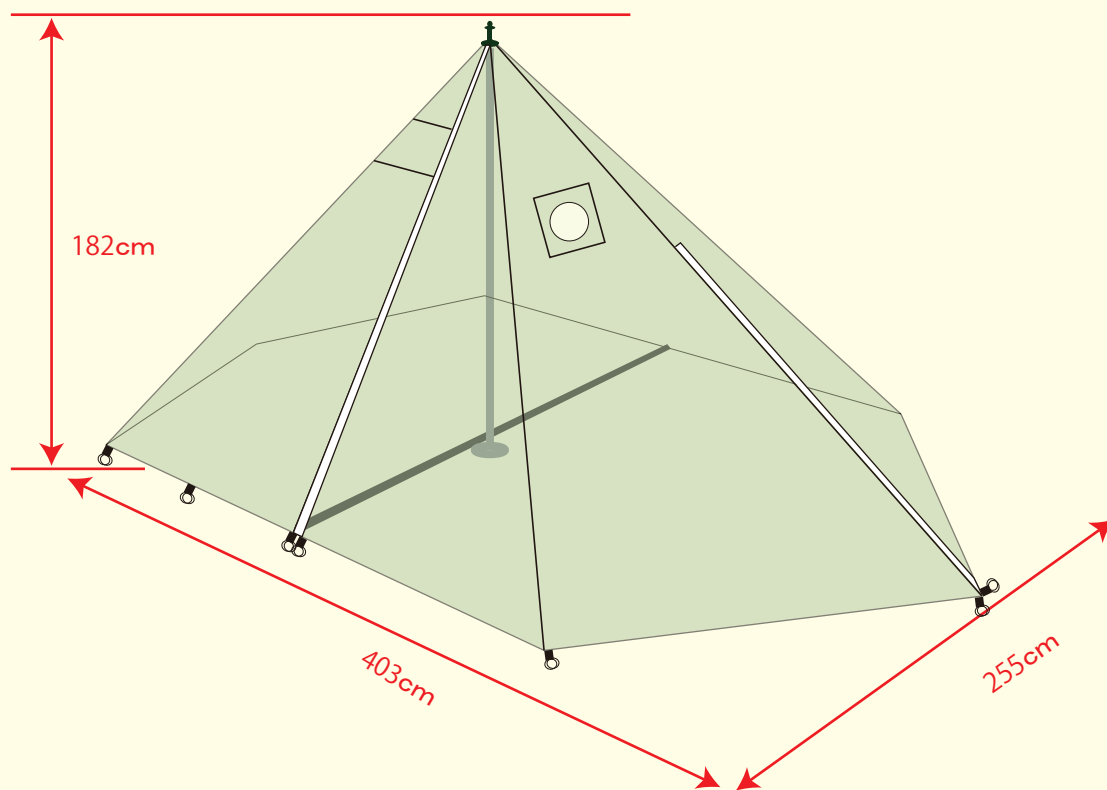


FTE42 高撥水TCポリゴンシェルター

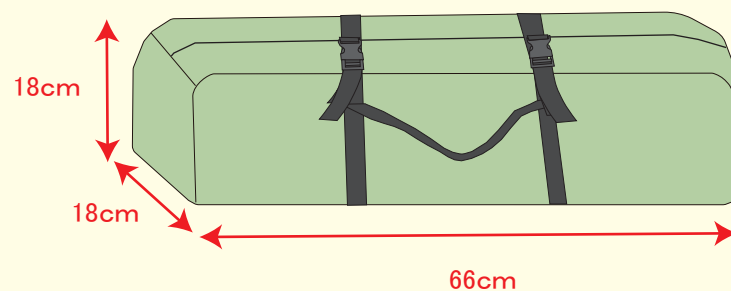
FTE42 高撥水TCポリゴンシェルター

取扱説明書

本体サイズ:長さ約403cm×幅約255cm×高さ約182cm



収納サイズ:長さ約66cm×幅約18cm×高さ約18cm
重さ:約6.5kg



⚠ 本製品をご使用になる前に必ずお読み下さい。

- ⚠ 本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認下さい。
- ⚠ ご使用になる前に、事前に設営の練習を行って下さい。

本製品使用上のご注意及び禁止事項

- ⚠ 危険** (人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です)
- 台風など風が強い環境や暴風雨や雷雨、低気圧が接近する時は設置しないでください。テントが飛ばされたり、テントの破損や事故、ケガに繋がる場合があります。また雪、砂地など特殊な環境下での使用は、予測できない事故に繋がる場合がありますので設置しないでください。
 - 河原や河川付近に設置する際には、気象条件により突然増水することがあります。設置場所には特に注意してください。
 - 使用中は天候などの変化に注意し危険が予測される場合は使用を中止して速やかに撤収、安全な場所へ避難してください。
 - 出入口などが完全に閉まった状態で使用すると酸欠になる場合があります。必ず定期的な換気を行ってください。
 - テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒になる場合があります。またテント内での照明は電池式を使用してください。

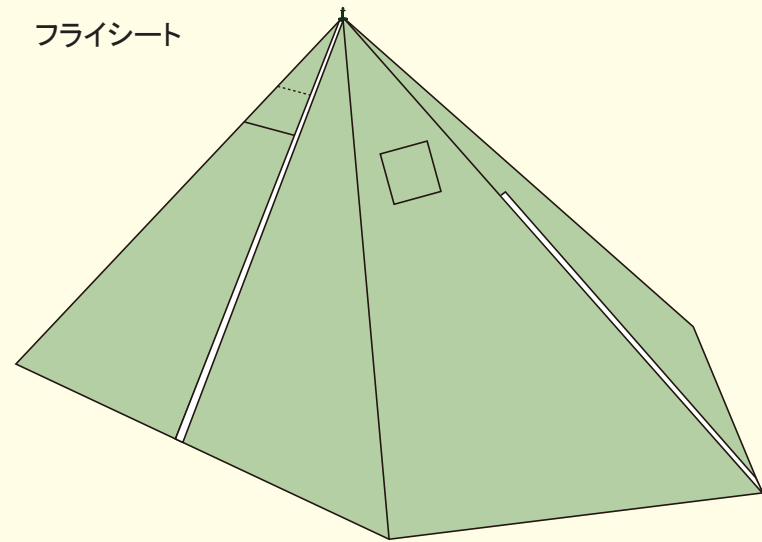
- ⚠ 警告** (場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です)
(軽傷や物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です)
- 取扱説明書の内容を遵守し、使用してください。
 - 風向きを考慮して、乾燥した平らな地面に設置してください。小石やテントを傷つけるような物は、あらかじめ取り除いてください。
 - 設置の際は手袋を着用し、手指などを挟んだりケガに注意して行ってください。無理な負荷は商品の破損の原因になりますので、ご注意ください。
 - テントの改造や分解は行わないでください。性能が損なわれ保護能力が発揮できなくなる場合があります。
 - フレームを湾曲させる時には力が掛かりますので、跳ね返りなどに、ご注意ください。
 - 使用の際は必ずペグで固定してください。その際は、ハンマーの扱いには、ご注意ください。
 - 小さなお子様は、フレームの組み立てやハンマーの扱いは、お避けください。
 - 設置後に本製品をわずかでも移動させる際や、テントから人が離れる際は、テントは一度撤収してください。無人状態では風や天候の変化によりテントの破損や事故、怪我につながる場合がありますので、ご注意ください。

- ⚠ 取扱上のご注意**
- お出かけや、ご使用になる前に一度設置の練習を行ってください。その際に、パーツなどの破損や劣化、不足が無いかを、ご確認ください。
 - 常設用テントではありませんので、テントに使用している素材は、使用頻度に関わらず気温、湿度、日光などの外部環境により徐々に自然劣化していきます。
 - 付属のペグは地面の状態(砂地や硬い地面など)によっては適応できない場合がありますので、ご注意ください。
 - テント内と外気の温度差などにより結露が生じる場合がありますので、ご注意ください。
 - 使用後は、速やかに水または薄めた中性洗剤で湿らせた布で汚れを落とし、しっかり乾燥させてから収納してください。湿った状態で保管すると、色落ちや色移り、製品の劣化に繋がりますので、ご注意ください。また、お子様の手の届かない場所で保管してください。
 - ドライクリーニングや洗濯機や乾燥機のご使用は、お避けください。
 - テント生地には、はっ水加工が施されています。使用状況により、はっ水性が低下する場合がありますので、ご注意ください。また防水加工は施されておりませんので、ご注意ください。
 - 収納袋は決められたテントだけを収納してください。違う物などを入れますと破損する場合がありますので、ご注意ください。また収納袋を頭から被らないようにしてください。

販売元 株式会社ワークマン
〒372-0824 群馬県伊勢崎市柴町 1732
MADE IN CHINA
SLY 4220GS

構造部品・内容明細

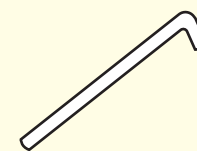
- アウターテント・ポリエステル 綿
- ロープ 8本 ・ポリプロピレン ポリエステル
- ペグ 18本 ・アルミニウム
- センターポール 1本 ・アルミニウム
- 収納袋・ポリエステル 綿
- 取扱説明書 (本書)



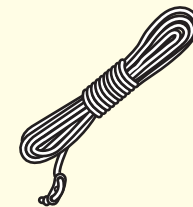
センターポール 1本



ペグ 18本



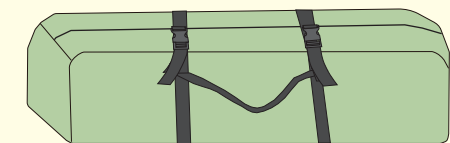
ロープ 8本



センターポール用
キャップ1個



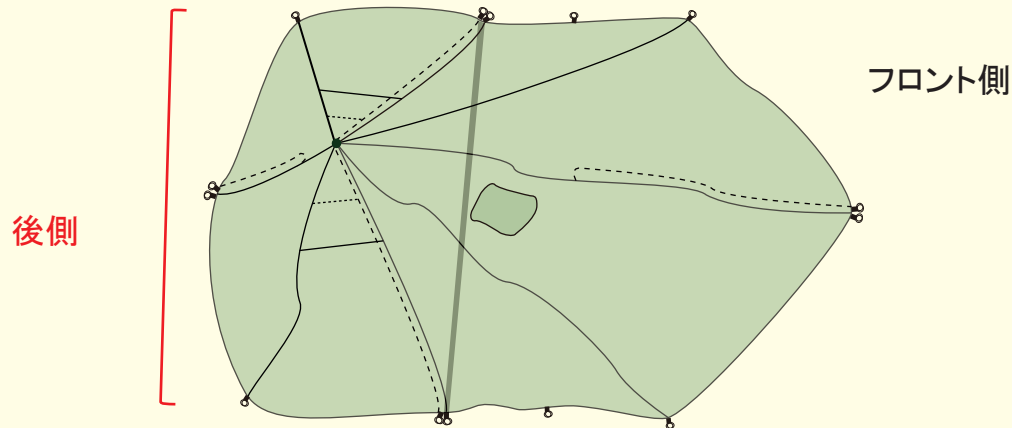
収納袋



設営手順

①フライシートを広げます。

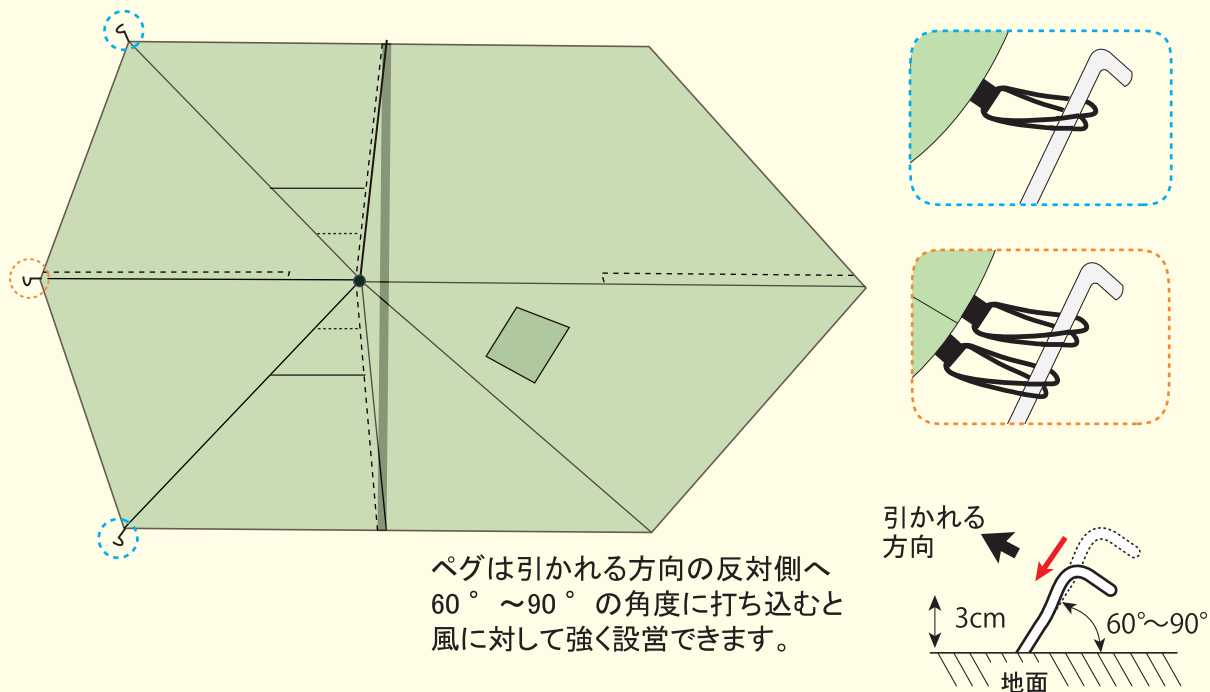
前室のある方がフロント側になります。



⚠ 設営はフロント、バック、両サイドのファスナーを締めた状態で行って下さい。

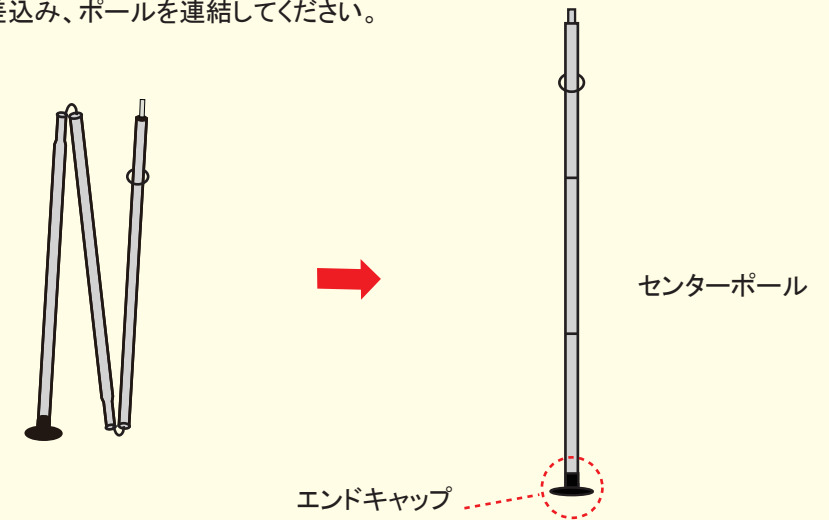
②設営位置を決めます。

フライシート後側の下図 ○ 3箇所のゴムループにペグダウンして固定します。
※仮止めになりますので、ペグを半分程度打ち込んで下さい。



③センターポールを組み立てます。

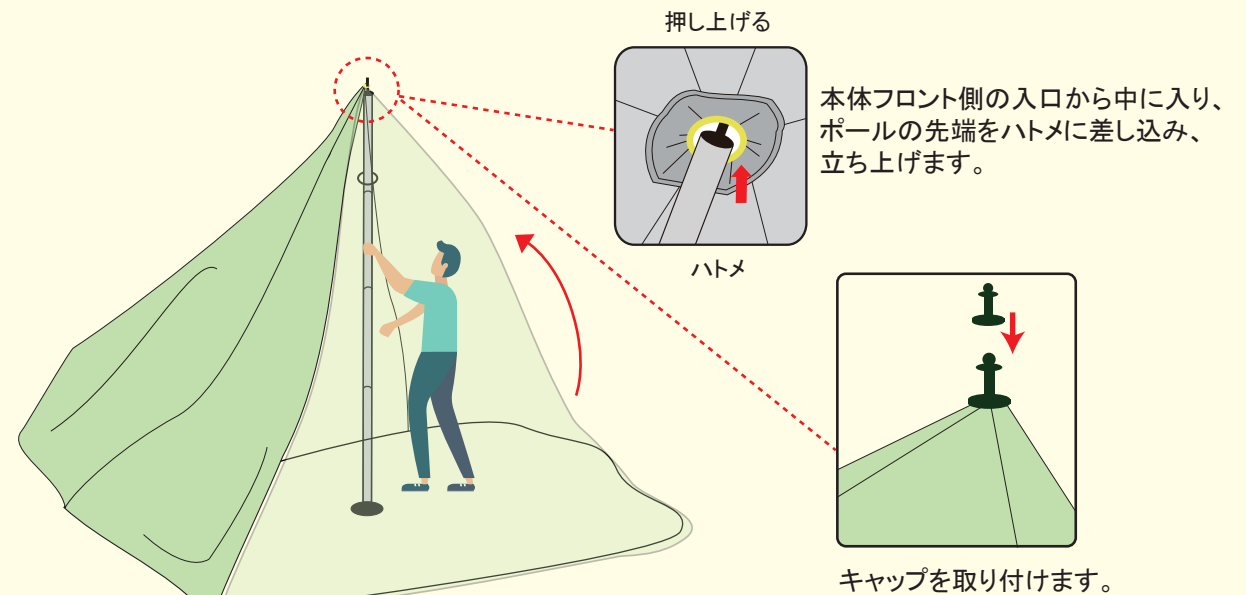
各節を完全に差し込み、ポールを連結してください。



⚠ 各節が確実に差し込んであることを確認してください。

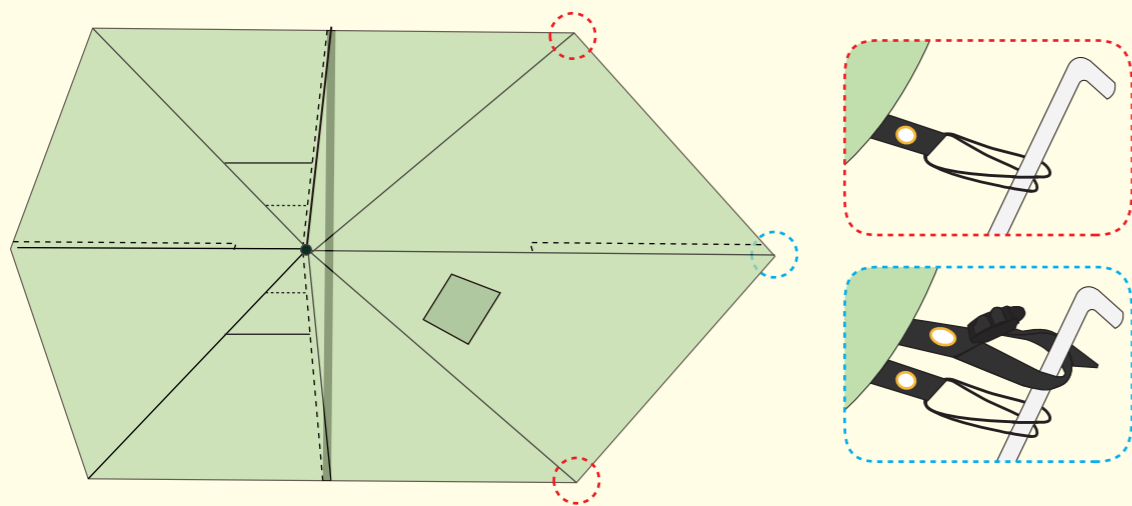
④センターポールを立ち上げます。


本体フロント側の入口からフライシートの中に入り、フライシートの頭頂部のハトメにセンターポールの先端を差し込み、立ち上げます。フライシートの外に出て、フライシートの頭頂部から出たセンターポールの先端にセンターポール用キャップを取り付けます。



⑤下記の3ヶ所をペグダウンします。

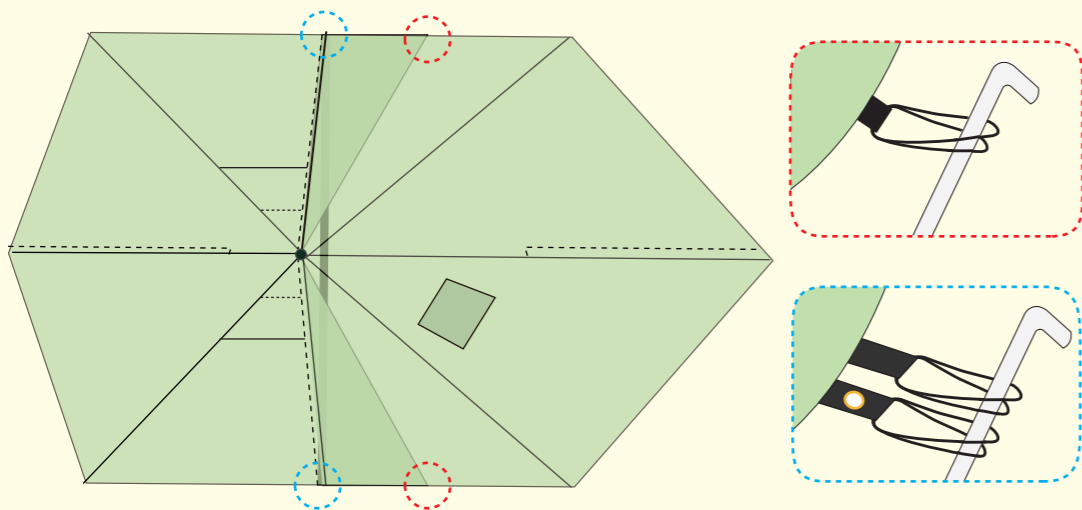
※仮止めになりますので、ペグを半分程度打ち込んで下さい。



 設営はフロント、バック、両サイドのファスナーを締めた状態で行って下さい。

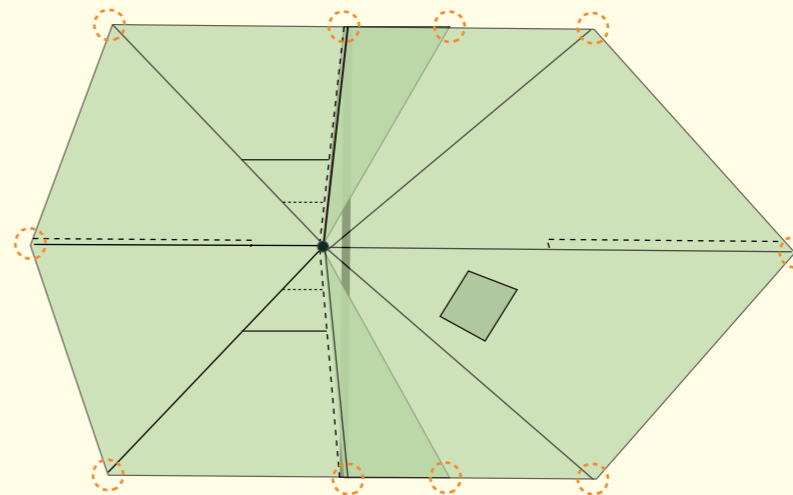
⑥下記の4ヶ所にペグダウンします。

※仮止めになりますので、ペグを半分程度打ち込んで下さい。

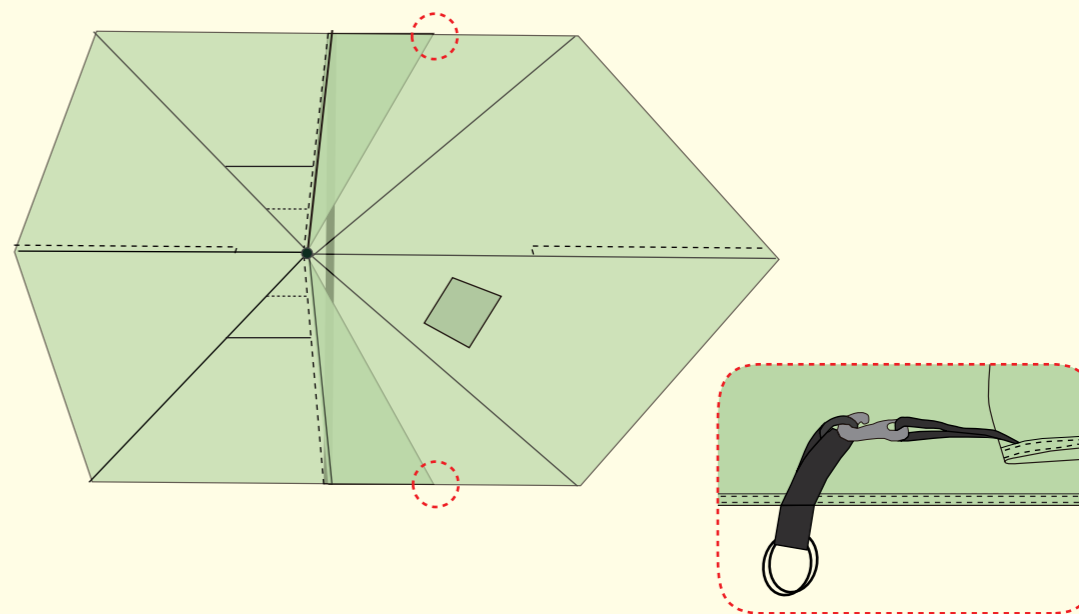


⑦仮止めしたペグを外し、フライシートにたるみが出ない様に引っ張り直してから、下記、10ヶ所全て再度ペグダウンして下さい。

※仮止めではありませんので、最後までペグダウンして下さい。

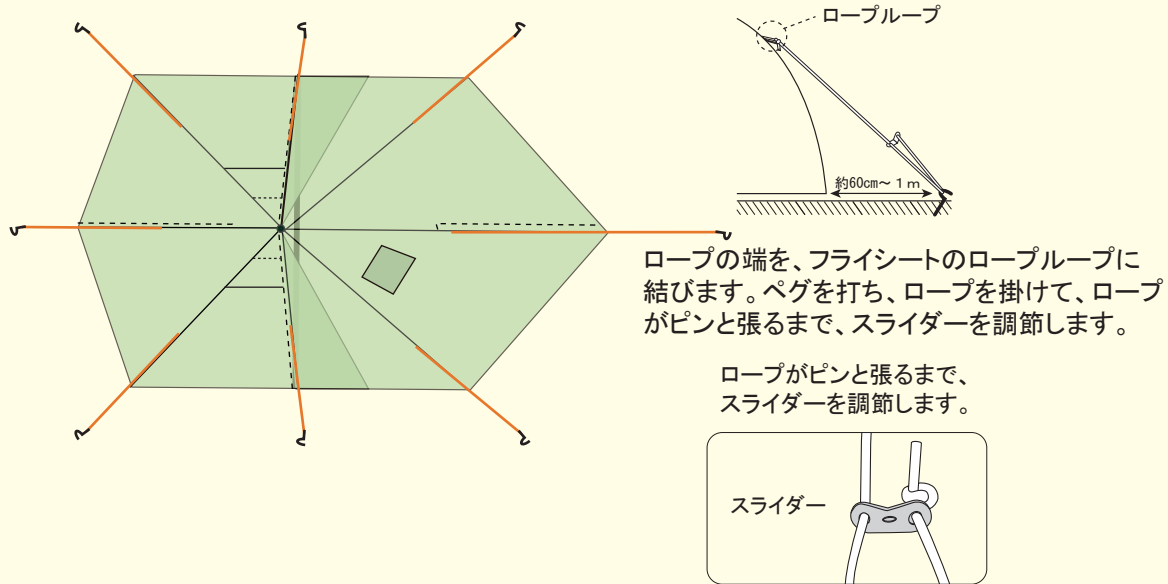


⑧フライシートの内側の、タープ部分のフックを、ループにかけることで、フライシート内側のたるみを解消することができます。

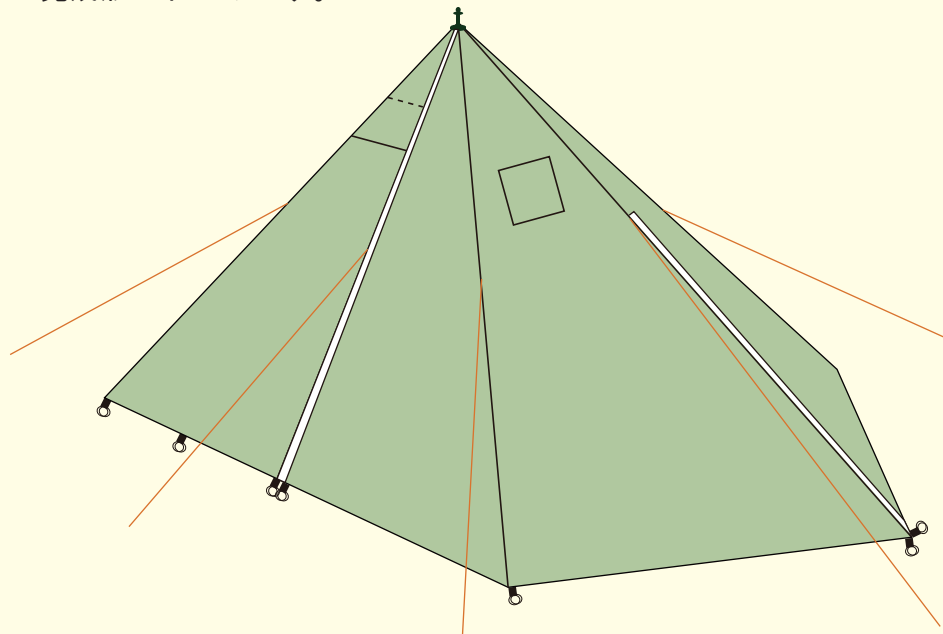


⑨ロープを引張ります。

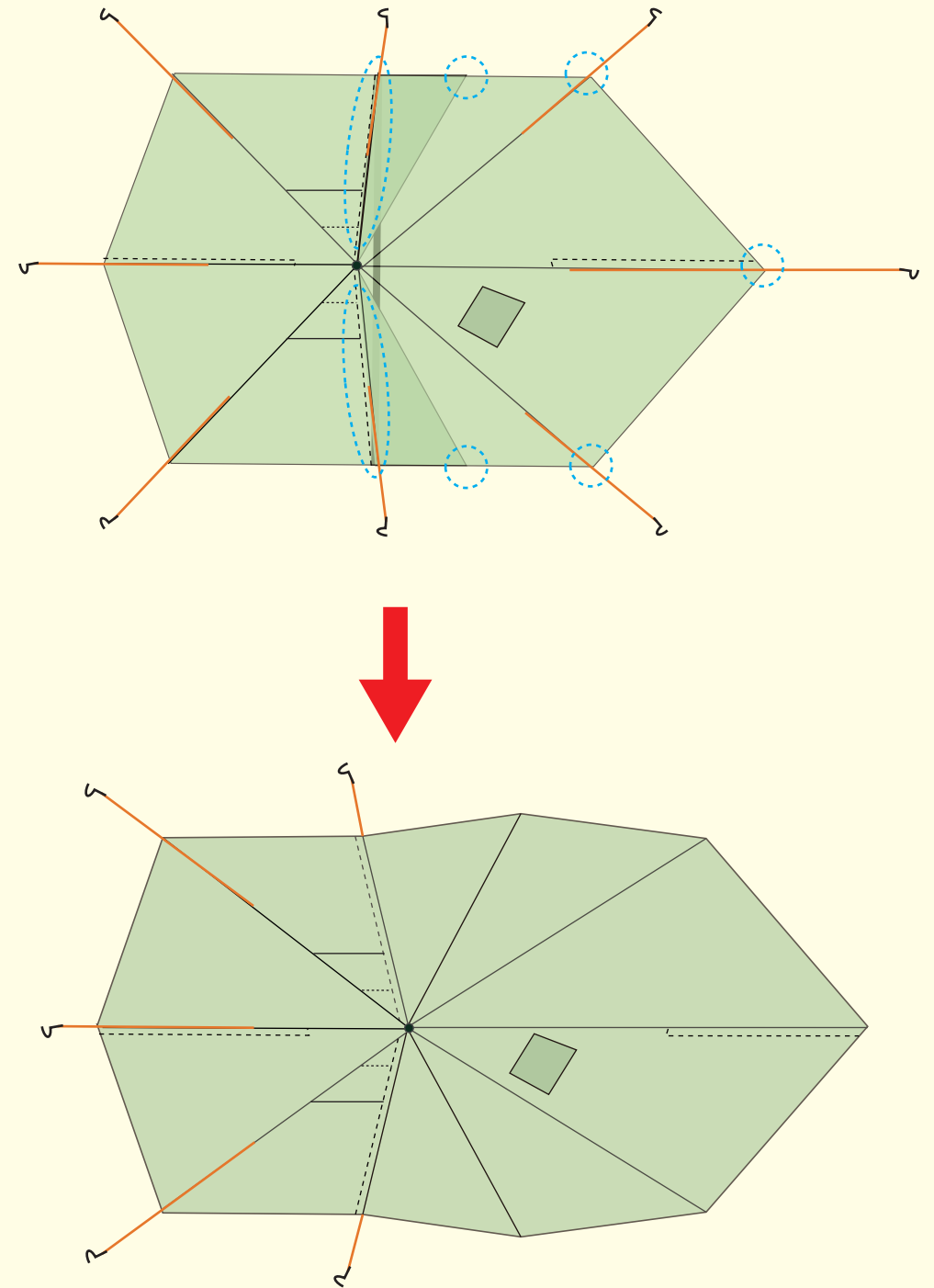
⚠ 設営はフロント、バック、両サイドのファスナーを締めた状態で行って下さい。



完成形のイメージです。

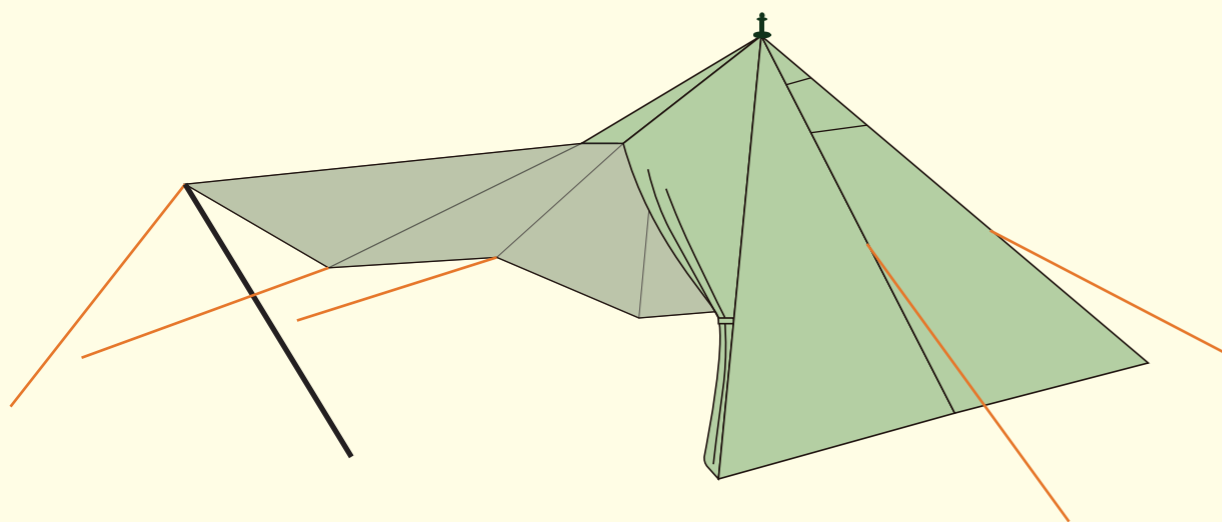
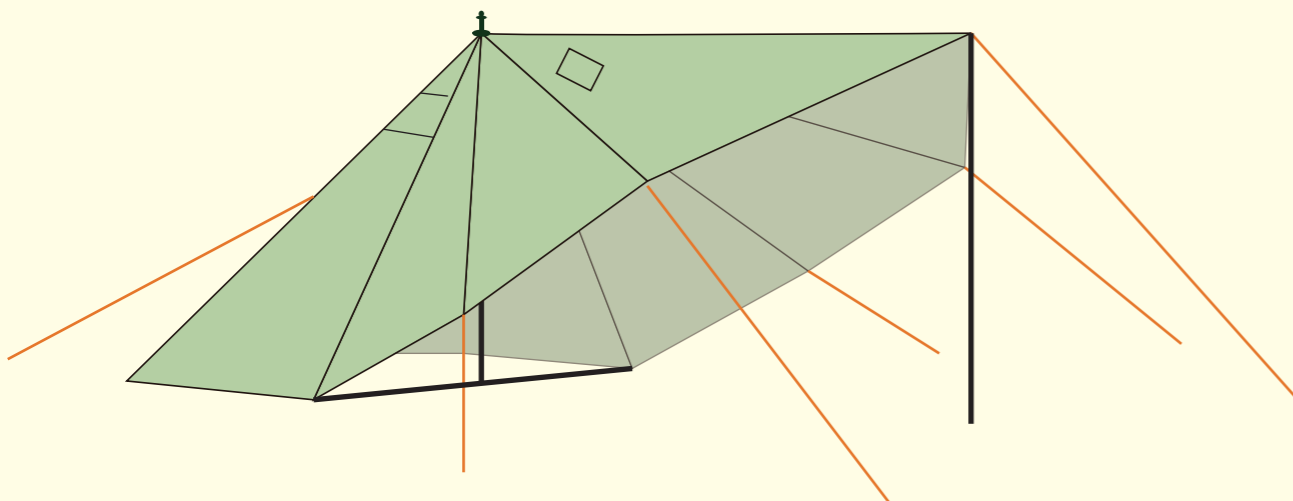


⑩下記の ○ のペグ、フック、ロープを外し、ファスナーを開けることで、フライシートの形を変えることができます。



タープとして使うイメージです

※タープ用のポールは付属していません。

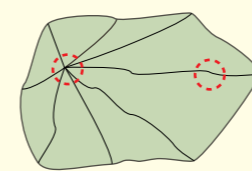


撤収手順

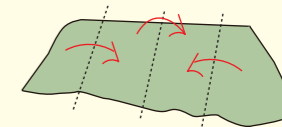
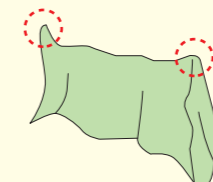
1. フライシートを固定したペグ、ロープ、キャップ、ポールをすべて外し、下図のようにしてたたみます。



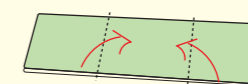
ご使用後はフライシートの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。



○印の箇所を持ち中央を折りたたみながら半分にします。



両端を中央に向かって四つ折りにします。

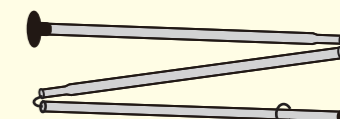


更に三つ折りにします。

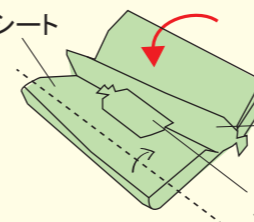


2. ポールを全て折りたたみポールケースに収納し、フライシートを下図のように巻いて、収納袋に収納して完了です。
※センターポール用キャップを紛失しない様、ご注意ください。

センターポール

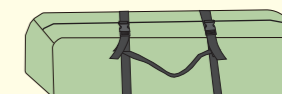
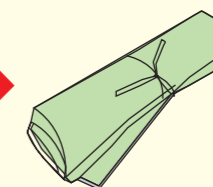


フライシート



ポール収納袋

ペグ・ベルト収納袋



フライシートを重ねてポール収納袋とペグとキャップ収納袋を中央に置き巻いていきます。

丸く巻いて紐で梱る、収納袋に入れます。

収納袋